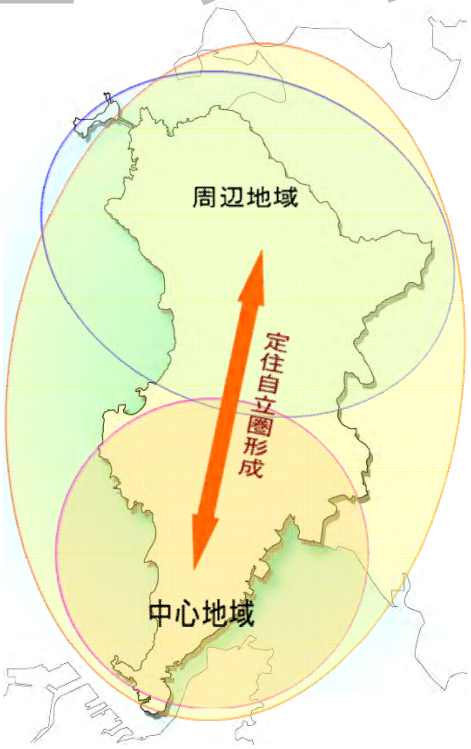
下関市定住自立圏

共生ビジョン



平成26年4月8日

山口県下関市

目　　次

１ 定住自立圏及び市町村の名称 1
(1) 定住自立圏の名称 1
(2) 圏域の区域 1
２ 定住自立圏の将来像 1
３ 定住自立圏共生ビジョンの期間 4
４ 定住自立圏形成方針に基づき推進する具体的取組 4
(1) 生活機能強化のための取組 4
ア 医療 4
イ 土地利用 8
ウ 産業振興 11
エ その他 19
(2) 結びつきやネットワーク強化のための取組 21
ア 地域公共交通 21
イ デジタル・ディバイドの解消に向けたＩＣＴインフラ整備 24
ウ 道路等の交通インフラの整備 26
エ 地域の生産者や消費者等の連携による地産地消 29
オ 地域内外の住民との交流・移住促進 31
カ その他 33
(3) 圏域マネジメント能力強化のための取組 35
ア 宣言中心市等における人材の育成 35
イ その他 37

下関市定住自立圏共生ビジョン

１　定住自立圏及び市町村の名称

(1)　定住自立圏の名称

下関市定住自立圏

(2)　圏域の区域

下関市

２　定住自立圏の将来像

【圏域の状況】

当圏域は、本州の最西端に位置し、面積は 716k ㎡と広大で、南は瀬戸内海、西は響灘、北は日本海と三方を海に囲まれた自然景観の美しい地域であり、海により日本海沿岸、畿内や九州、さらには朝鮮半島や中国と結ばれ、古くから今日まで海陸交通の要衝として、重要な役割を果たしてきた。

当圏域を構成する旧下関市、旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町は、江戸期には萩毛利、長府毛利、清末毛利３藩の所領であり、現在の行政区域とは異なるものの、住民間で連帯したつながりを持ち、特に経済的なつながりは強く、旧下関市、豊田町、菊川町は木屋川を利用して物資の流通が行われ、木屋川流域圏を形成し、また、旧下関市、豊浦町、豊北町は北浦海岸といわれる長い海岸線を利用して、漁業や海上交通を行い、相互に強く結びついてきた。

現代においても、これまでの歴史的、経済的連帯を背景に、文化・経済・生活など各方面での結びつきを深め、また、行政面においても消防救急業務、ゴミ処理、水道等において、市町の範囲を越えた広域的な連携が図られ、平成 17 年 2 月 13 日に下関市、菊川町、豊田町、豊浦町及び豊北町が新設合併し、現在に至っている。

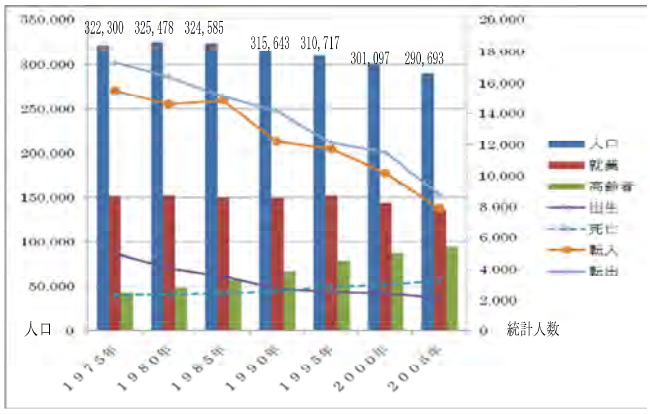
合併後は、総合計画に掲げられたまちづくりの基本理念である「自然と歴史と人が織りなす交流都市」を目指し、地域別まちづくりの方向に沿って新市の一体感の醸成や合併後の地域課題の解決に取組んでいるところである。

【圏域の将来像】

我が国は、既に人口増加と高度経済成長時代が終焉を迎え、少子高齢化と人口減少が同時進行するというこれまで経験したことのない難しい局面を迎え、社会、経済、財政に大きな構造変化をもたらしている。

当圏域における人口動態は表１に示すとおり、人口の自然増減数を上回る社会増減数の減少傾向は憂慮すべき問題であり、人口の流出現象を食い止め、圏域への人の流れを創出する必要がある。

表１

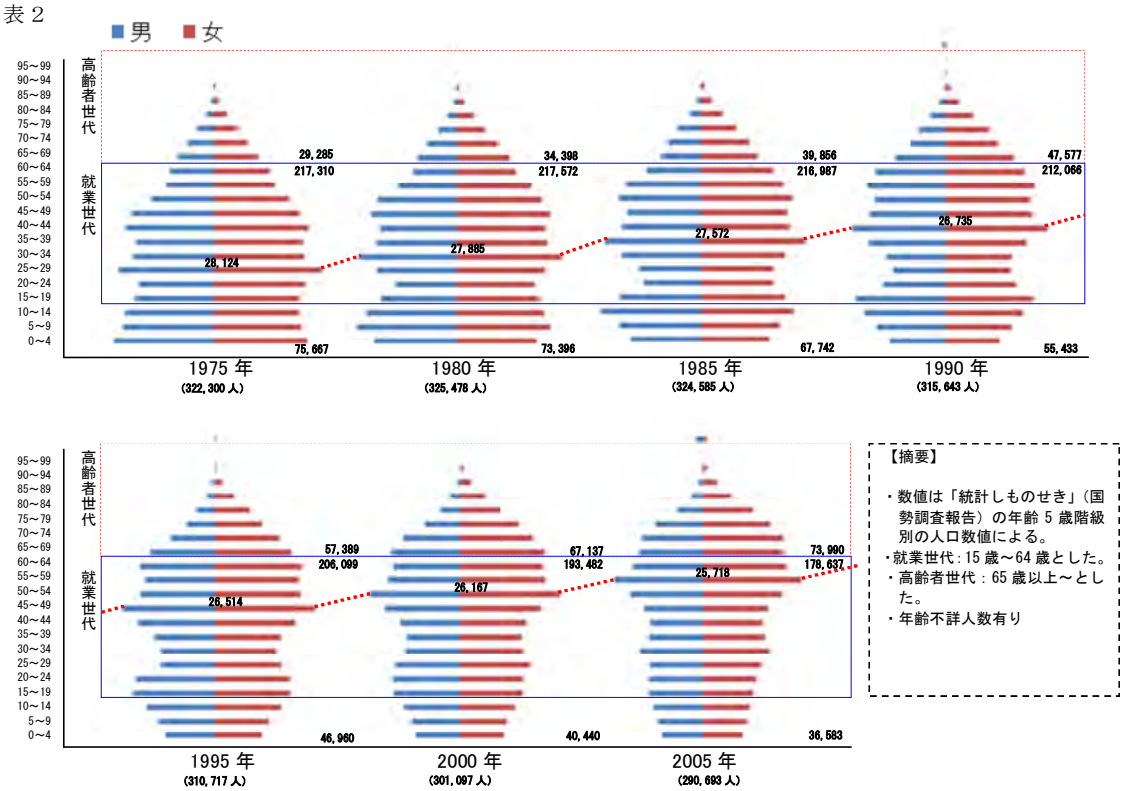


人口の自然増減数；1975 年～2005 年までの出生者合計 94,771 人
1975 年～2005 年までの死亡者合計 77,087 人
差引 17,684 人

人口の社会増減数；1975 年～2005 年までの転入者合計 374,909 人
1975 年～2005 年までの転出者合計 416,717 人
差引 ▲41,808 人

また表２に示すとおり、人口減少社会の中で私たちが行おうとするまちづくりは、単純な人口規模の縮小ではなく、高齢者数の増加と生産年齢人口の減少という「人口構造の変化」を伴う社会の存立基盤そのものにかかわる問題に向き合った施策展開でなければならない。

表２

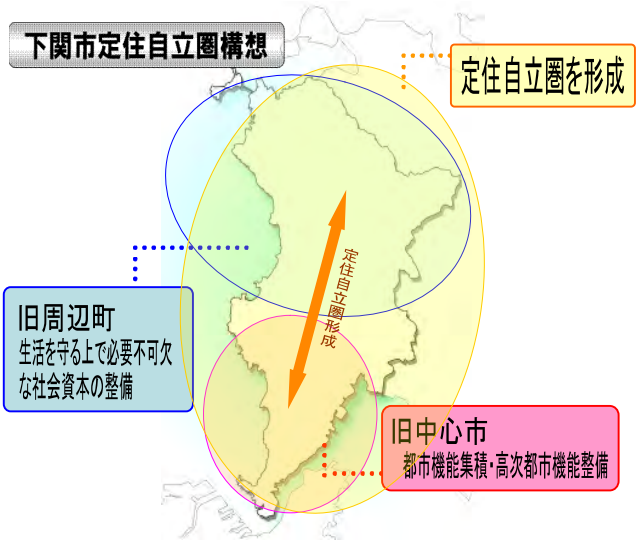


一方、当圏域は、広域合併及び中核市への移行を経て、都市の規模・能力は大きく向上し、基礎自治体としての役割を果たすための基盤が整備されたところである。また、同時に旧下関市の都市的機能の集積と、自然環境的機能を有する旧４町が存在した、各人のライフステージやライフスタイルに応じた多彩な選択肢を備えた圏域としての魅力を併せ持つことになった。

しかし、反面、高次な都市機能の整備を必要とする旧下関市と、その都市的機能の一面を支える性格を併せ持つ旧４町住民の生活を維持するための生活機能の整備の両立が強く求められるところである。

我々は広域合併を果たすことによって圏域を形成したことで、地域のマネジメント主体の充実が図られ、地域資源を活かした広域的な地域活性化の取り組みが可能となったところであり、前述する人口構造の変化を伴う人口減少社会への対応と相まってこれらの課題に向き合っていくことが必要である。

このような状況を踏まえ、圏域全体の暮らしに必要な都市機能を集約的に整備し、周辺地域に確保すべき生活機能や豊かな自然環境等と連携・交流していくことにより人口の流出を食い止め、また三大都市圏から当圏域への人の流れを創出し、市民が安心して暮らせる持続可能な地域、社会をつくろうとするものである。



今後は、合併により生み出された連携及び交流をさらに拡大し、互いの独自性を尊重しながら「自立」のための経済基盤や地域の誇りを培うことにより、全体として魅力あふれる地域の形成を目指し、それぞれの地域の特性に基づいた地域ストックの集約とネットワークを促進することにより、市民、企業、及び行政が一丸となり、旧下関市、旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町及び旧豊北町が適切な機能分担のもと、お互いを支え合い、補完し合う体制を確立し、市民が下関において生まれ、学び、そして暮らしながら、地域の発展に主体的に関わっていくことのできる完結型の「下関市定住自立圏」の構築を目指していくものである。

3　定住自立圏共生ビジョンの期間

平成 22 年度から同 26 年度までの５年間とする。

ただし、毎年度所要の変更を行うものとする。

4　定住自立圏形成方針に基づき推進する具体的取組

(1)　生活機能強化のための取組

ア 医療

地域中核病院である下関市立市民病院（旧下関市立中央病院）等の機能強化を図るとともに、病院、診療所及び関係医療機関の連携体制をいっそう強化し、圏域が有する医療資源が効率的に運用される地域医療体制の充実を図る。

【形成方針】

(ｱ) 地域医療体制の充実に係る取組

中心地域における中核的な医療機能を有する公的４病院（関門医療センター、下関市立中央病院、済生会下関総合病院及び社会保険下関厚生病院をいう。以下同じ）並びに夜間・休日の一次救急医療の提供・調整を行う医師会等について、設備や機能等を充実させ、周辺地域の病院・診療所との連携を推進し、圏域内で完結する地域医療体制の充実を図る。

（機能分担）

(a)　旧下関市においては、公的４病院それぞれが地域ガン診療連携拠点病院、小児救急医療拠点病院、地域周産期拠点病院、救命救急センターとして機能し、かつ、その他高度先進的な専門医療や二次救急医療を提供するとともに、夜間急病診療所において夜間の一次救急医療を提供する。

(b)　旧菊川町においては、旧菊川町の診療所と旧下関市の公的４病院の連携体制を構築するとともに、在宅当番医による休日の一次救急医療を提供する。

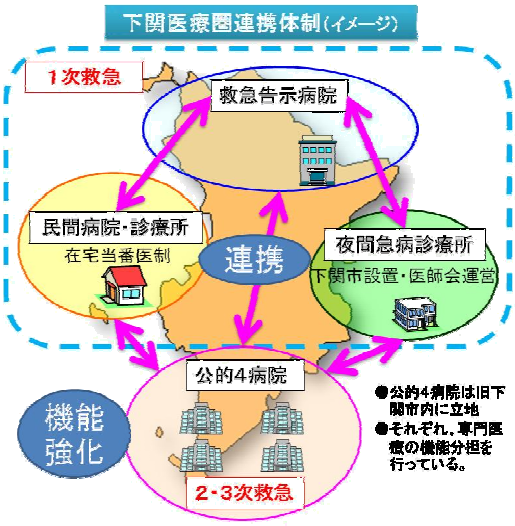
(c)　旧豊田町においては、下関市立豊田中央病院を地域の拠点とし、旧豊田町内での入院が必要な医療を提供するほか、旧豊田町の診療所と旧下関市の公的４病院の連携体制を構築するとともに在宅当番医による休日の一次救急医療を提供する。

(d)　旧豊浦町においては、下関市立豊浦病院を地域の拠点とし、旧豊浦町内での入院が必要な医療を提供するほか、旧豊浦町の診療所と旧下関市の公的４病院の連携体制を構築するとともに在宅当番医による休日の一次救急医療を提供する。

(e)　旧豊北町においては、旧豊北町の診療所と旧下関市の公的４病院の連携体制を構築するとともに在宅当番医による休日の一次救急医療を提供する。

事 業 名	地域医療情報基盤整備事業					
[事業概要] 患者診療情報を電子化し、地域中核病院と病院・診療所等との間で情報伝達が可能な器械の導入を行う。 ・下関市立中央病院（現下関市立市民病院）における患者診療情報の電子カルテ化及びCT・MRI 撮影画像を含めた情報伝送可能器械の導入				[実施地域] 旧下関市 [支援措置の内容等] [成果目標] 地域中核病院と病院及び診療所等の連携強化、及び病歴管理のスリム化を図ることにより圏域の医療体制を充実させる。		
事 業 費 (単位：千円)	H22	H23	H24	H25	H26	計
	672,033					672,033

事 業 名	医療器械の整備					
[事業概要] 市立病院において、先端医療器械を含め、地域に良質な医療を提供するための医療器械を整備する。 ・市民病院（旧下関中央）、豊浦病院、豊田中央病院における先端医療器械を含めた医療器械整備				[実施地域] 旧下関市、旧豊浦町、旧豊田町 [支援措置の内容等] [成果目標] 医療水準の向上、及び圏域住民への安心・安全で良質な医療体制を確保する。		
事 業 費 (単位：千円)	H22	H23	H24	H25	H26	計
	134,146	155,743	901,895	280,632	292,972	1,765,388



圏域内医療機関・病床数

	施設数	病床数			
		計	一般	療養	その他
病院	30	5,741	2,183	2,411	1,147
診療所	276	891	－	－	－
歯科診療所	140	0	－	－	－

「平成19年医療施設調査」厚生労働省

救急医療体制

区 分		体 制
初期	休日昼間在宅当番医制	下関市医師会が休日に12ヶ所で在宅当番制を実施
	下関市夜間急病診療所	毎日夜間(19:00～23:00)に対応。 下関市医師会に運営委託
二次	病院群輪番制病院	関門医療センター、市民病院、 済生会病院、厚生病院
三次	救命救急センター	関門医療センター

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">下関市立市民病院（旧下関市立中央病院）地域医療センター(仮称)整備事業</td><td colspan="3">[実施地域]
旧下関市</td></tr>
<tr><td colspan="4" rowspan="3">[事業概要]
地域がん診療連携拠点病院である下関市立市民病院において、透析センター、外来化学療法室、緩和ケア病棟等を配した医療施設を建設する。

・下関市立市民病院の機能強化のための施設整備</td><td colspan="3">[支援措置の内容等]</td></tr>
<tr><td colspan="3">[成果目標]
圏域内唯一のがん診療連携拠点病院として地域医療機関への情報提供と高度専門医療、終末医療を実施する。併せて透析及び化学療法病床を増床し、透析及びがん患者の受け入れ体制を拡充する。</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22
9,870</td><td>H23
212,520</td><td>H24
0</td><td>H25
74,130</td><td>H26
1,440,192</td><td>計
1,736,712</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">下関市立豊浦病院施設整備事業</td><td colspan="3">[実施地域]
旧豊浦町</td></tr>
<tr><td colspan="4" rowspan="3">[事業概要]
豊浦・豊北地域の中核的な病院である下関市立豊浦病院の老朽化に伴い、施設整備を行う。

・下関市立豊浦病院の医療機能の維持・充実のための施設整備</td><td colspan="3">[支援措置の内容等]</td></tr>
<tr><td colspan="3">[成果目標]
地域住民に安心・安全な医療を提供することが出来るだけでなく、患者アメニティの向上及び病院関係者の職場環境の改善を図る。</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22
</td><td>H23
</td><td>H24
</td><td>H25
6,720</td><td>H26
84,273</td><td>計
90,993</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">保健所機能の強化</td><td colspan="3">[実施地域]
旧下関市、旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町</td></tr>
<tr><td colspan="4" rowspan="3">[事業概要]
下関市立下関保健所において、医師臨床研修や看護学生の受け入れ、医療従事者の育成を行うとともに、保健所職員の外部研修を行う。

・市立保健所への医師臨床研修及び看護学生の受け入れ、保健所職員外部派遣研修の実施</td><td colspan="3">[支援措置の内容等]</td></tr>
<tr><td colspan="3">[成果目標]
圏域の医療・保健行政を担う市立保健所において、医療従事者の育成等を推進し、機能強化を図り地域医療体制を充実させる。</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22
513</td><td>H23
537</td><td>H24
515</td><td>H25
607</td><td>H26
634</td><td>計
2,806</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">医療ﾊﾟｰﾄﾅｰｼｯﾌﾟ支援センターの運営</td><td colspan="3" rowspan="3">[実施地域]
旧下関市、旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町
[支援措置の内容等]
[成果目標]
医療に対する不満・不安の解消に努めるとともに、市民相談等に基づく医療機関への改善支援を行い地域医療体制を充実させる。</td></tr>
<tr><td colspan="4">[事業概要]
下関市立下関保健所に設置している医療パートナーシップ支援センターにおいて、医療相談対応、医療機関の改善支援、医療に関する市民啓発を行う。

・市立保健所に設置している医療パートナーシップ支援センターの運営</td></tr>
<tr><td>事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22
2,223</td><td>H23
2,833</td><td>H24
2,755</td><td>H25
2,834</td><td>H26
2,822</td><td>計
13,467</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">地域医療対策協議会等の運営</td><td colspan="3" rowspan="3">[実施地域]
旧下関市、旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町
[支援措置の内容等]
[成果目標]
有識者等による協議・検討を行いその意見等を有益に活用し、圏域医療の質の向上に努める。</td></tr>
<tr><td colspan="4">[事業概要]
圏域全体の救急医療を中心とした医療提供体制の維持・充実のための協議を行い、圏域の医療の質の向上を図る。
・地域医療対策協議会の運営
構成員：医師会会長、歯科医師会会長、薬剤師会会長、公的４病院院長ほか
目的：圏域の救急医療体制及び県の策定した医療計画を推進する。</td></tr>
<tr><td>事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22
371</td><td>H23
391</td><td>H24
394</td><td>H25
469</td><td>H26
775</td><td>計
2,400</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">救急医療対策</td><td colspan="3" rowspan="3">[実施地域]
旧下関市、旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町
[支援措置の内容等]
産科医等確保支援事業補助金
市負担額への特別交付税措置
[成果目標]
圏域の休日及び夜間の救急医療体制を確保することで、圏域住民の誰もが安心して適切な医療が受けられる安定した救急医療体制を確保する。</td></tr>
<tr><td colspan="4">[事業概要]
在宅当番医制度(一次医療)、二次病院輪番制(二次医療)等を実施し、圏域の休日及び夜間の救急医療体制を確保する。

・ 在宅当番医制度、二次病院輪番制、産科医確保、歯科休日診療、夜間急病診療の実施主体に対する委託費及び補助金の交付</td></tr>
<tr><td>事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22
138,884</td><td>H23
139,097</td><td>H24
136,489</td><td>H25
139,131</td><td>H26
141,146</td><td>計
694,747</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">看護師の養成</td><td colspan="3" rowspan="2">[実施地域]
旧下関市、旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町</td></tr>
<tr><td colspan="4" rowspan="3">[事業概要]
圏域の医療を担う看護師の育成及び確保のための取組を進める。

・下関看護専門学校に対する運営費の補助</td></tr>
<tr><td colspan="3">[支援措置の内容等]</td></tr>
<tr><td colspan="3">[成果目標]
圏域の医療を担う看護師の育成と確保に努め、圏域への定着率の向上を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>計</td></tr>
<tr><td>7,784</td><td>3,711</td><td>3,553</td><td>3,893</td><td>3,893</td><td>22,834</td></tr>
</table>

イ 土地利用

定住人口の増加に不可欠な若者が帰って来られる環境を整備するため、次世代リーディング産業の集積を目指した企業誘致や、大都市圏からの企業移転の推進等を通じた生産年齢層を雇用できる場の確保に取り組むほか、中心地域への都市機能の集約化等を進める一方、後継不足や高齢化により耕作放棄地が増加傾向にある中山間地域では、農地の利用集積など、規模や地域特性を活かした農業の展開を図り、農業生産効率の向上と農業生産量の確保を図る。

【形成方針】

(ｱ) 大規模工業団地調査及び企業誘致に係る取組

大都市圏からの企業移転の推進等、自立のための経済基盤となる地域を支える産業と生産年齢層を雇用できる場の確保を目的として積極的な企業誘致を行う。

（機能分担）

(a) 旧下関市においては、大規模工場を誘致できる工業団地候補地の調査、課題の抽出、事業費の算出等を行い、新たな工業団地整備計画に取組むほか、臨海部においては、沖合人工島や長府Ⅱ期公共ふ頭の背後に造成する用地や施設を貿易機能と一体となった物流拠点や産業用地として活用し、圏域における経済産業基盤の中心としての機能を担うものとする。

(b) 旧菊川町においては、中国縦貫自動車道小月インターチェンジ並びに美祢西インターチェンジからのアクセスや、山陽自動車道による宇部小野田地域との連携可能性等のポテンシャルを最大限活用し、工業製品や食品加工等の製造業を中心に産業が集積する豊東工業団地への企業誘致活動を行う。

(c) 旧豊田町においては、中国縦貫自動車道や山陽自動車道からのアクセスを活用し、木材・商品農産物及び農産加工品の集積分配機能を活かした誘致活動を行う。

(d) 旧豊浦町においては、国道１９１号やＪＲ山陰本線からのアクセスを活用した誘致活動を行うとともに、中心地域に整備される沖合人工島と周辺地域の結節点に位置することから、地域間交流の拠点機能を担う。

(e) 旧豊北町においては、国道１９１号やＪＲ山陰本線からのアクセスを活用し、農水産品、観光関連商品等地域の独自性を活かした誘致活動を行う。

(ｲ) 耕作放棄地解消に係る取組

圏域内に存在する耕作放棄地を対象に現地調査を実施し、営農再開、保全管理等それぞれの状況に応じた支援を行い、耕作放棄地の着実な解消を目指す。

（機能分担）

(a) 旧下関市においては、中心部となる市街化区域では地域内農産物の消費拠点としての役

割を果たすとともに、市街化調整区域など耕作放棄地の解消を必要とする地域においては、都市近郊を活かした市民農園や園芸作物等への利用を推進する。

(b)　旧菊川町においては、全域が農業振興地域であり、水稲・麦・大豆を中心とした集落営農の組織化や、あいがも米、減農薬野菜などの環境保全型農業の取組を推進し耕作放棄地の解消を図る。

　また、園芸作物（イチゴ、エビイモ、ナス等）の生産振興策展開により食料供給基地としての役割を果たす。

(c)　旧豊田町においては、全域が農業振興地域であり、水稲を中心に畜産、果樹、野菜等を組み合わせた複合経営に加え、集落営農の組織化を推進し耕作放棄地の解消を図る。

　また、酒米の生産拡大、黒大豆の特産品化等、生産振興策展開により食料供給基地としての役割を果たす。

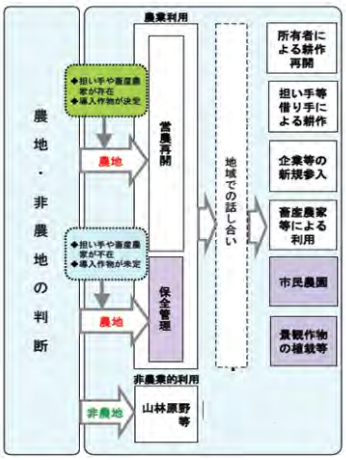
(d)　旧豊浦町においては、ほぼ全域が農業振興地域であり、水稲を中心に畜産、果樹、野菜等を組み合わせた複合経営に加え、集落営農の組織化を推進し耕作放棄地の解消を図る。

　また、酒のオーナー制度や施設園芸の生産振興策展開により食料供給基地としての役割を果たす。

(e)　旧豊北町においては、全域が農業振興地域であり、水稲を中心に畜産、果樹、野菜等を組み合わせた複合経営や、国営農地開発事業により造成された畑地での酪農など大規模専業経営を営み、加えて集落営農組織による農地の集積を推進し耕作放棄地の解消を図る。また、耕作放棄地を活用した水田放牧や園芸作物の生産振興策展開により食料供給基地としての役割を果たす。

大規模工業団地

耕作放棄地解消計画
（イメージ）



耕作放棄地

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">産業立地推進事業</td><td colspan="3" rowspan="3">[実施地域]
旧下関市、旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町

[支援措置の内容等]

[成果目標]
企業誘致を進め雇用の場を確保するとともに製造品出荷額の増加を図る。</td></tr>
<tr><td colspan="4">[事業概要]
本市の産業のポテンシャルと時代の潮流を見据えながら、戦略的な企業誘致を進め、新たな雇用の場を創出する。
・企業訪問、誘致活動
・大都市圏からの企業誘致を促進するための展示会出展（東京等）
・企業誘致促進のためのホームページリニューアル</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>計</td></tr>
<tr><td>8,333</td><td>7,286</td><td>7,889</td><td>11,115</td><td>10,678</td><td>45,301</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">耕作放棄地解消に係る取組</td><td colspan="3" rowspan="3">[実施地域]
旧下関市、旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町

[支援措置の内容等]
市負担額への特別交付税措置（ふるさと担い手育成対策に要する経費）

[成果目標]
耕作放棄地の解消を推進し、圏域の農用地の活用し、農業生産量の増加を図る。</td></tr>
<tr><td colspan="4">[事業概要]
圏域において、後継者不足や高齢化により耕作放棄地が増加傾向にあるため、解消に向けた取組を行う。

・地域農業の担い手の育成・支援
・耕作放棄地の状況調査及び解消に向けた取組を行う。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>計</td></tr>
<tr><td>4,696</td><td>11,107</td><td>25,610</td><td>73,953</td><td>54,820</td><td>170,186</td></tr>
</table>

ウ 産業振興

地場産業の育成、地元産品のブランド化、観光資源の開発等による商工業の振興や、中山間地域におけるスモールビジネスの創出などによる農林水産業の振興に取り組むほか、中心市街地におけるにぎわいの創出その他の自立のための経済基盤の確立に向けた取組を行う。

【形成方針】

(ｱ) 中心市街地の整備及び賑わいの確保に係る取組

圏域全体を見据えた利便性の高い都市づくりを行うため、国の中心市街地活性化基本計画の認定を受け、中心市街地の都市機能の増進及び経済の活力の向上を図る。

（機能分担）

(a) 旧下関市においては、中心市街地において旧下関市はもとより、周辺地域に居住する市民が圏域内において購買需要を満たすことができるよう、圏域内の各方面からのアクセス性が高いＪＲ下関駅を中心に、民間活力導入により、駅ビルやその他の集客施設等の整備、交通機能の一層の強化を主な内容とした下関駅にぎわいプロジェクトを推進し、圏域におけるより高度なサービスを提供する地域としての機能を分担する。

(b) 旧菊川町においては、中心地域との交通アクセスの向上を図るため、国道、県道、広域農道などと連携した道路ネットワーク化を推進するほか、広域移動を担う路線バスの維持・確保を推進する。

(c) 旧豊田町においては、中心地域との交通アクセスの向上を図るため、国道、県道、広域農道などと連携した道路ネットワーク化を推進するほか、広域移動を担う路線バスの維持・確保を推進する。

(d) 旧豊浦町においては、中心地域との交通アクセスの向上を図るため、国道、県道、広域農道などと連携した道路ネットワーク化を推進するほか、ＪＲ主要駅における公共交通の円滑な乗り換えやパークアンドライド、キスアンドライドなどに対応した駅周辺整備や交通結節機能の強化を検討する。

(e) 旧豊北町においては、中心地域との交通アクセスの向上を図るため、国道、県道、広域農道などと連携した道路ネットワーク化を推進するほか、ＪＲ主要駅における鉄道の速達性の向上やパークアンドライド、キスアンドライドなどに対応した駅周辺整備や交通結節機能の強化を検討する。

(ｲ) 有害獣肉有効活用推進に係る取組

中山間地域において深刻となっているイノシシ、シカ等有害獣による農林業被害の解消に向け、有害獣捕獲に対する意欲を向上させ、被害の減少を図るため、これらの有害要素を特産品に変える取組として、有害獣肉有効活用推進事業を実施し、農村におけるスモールビジネスの創出につなげる。

なお、商品化にあたっては圏域外への出荷を行うほか、地元温泉や道の駅などでの販売を圏域全体で協力して推進する。

（機能分担）

(a) 旧下関市においては、有害獣捕獲の体制整備・強化を行い、農山村での害獣被害を軽減し、農林業の持続と獣肉の安定供給を図る。

また、地域のハム・ソーセージ加工会社との連携を構築し、加工した食肉の商品化を図る。

(b) 旧菊川町においては、有害獣捕獲の体制整備・強化を行い、農山村での害獣被害を軽減し、農林業の持続と獣肉の安定供給を図る。

また、地域の団体等を中心に獣肉を活用した調理法や加工品を開発し、消費拡大を図るとともに道の駅「菊川総合交流ターミナル」や旅館・温泉地等を中心とした販路確立の役割を担う。

(c) 旧豊田町においては、有害獣捕獲の体制整備・強化を行い、農山村での害獣被害を軽減し、農林業の持続と獣肉の安定供給を図る。

また、地域の団体等を中心に獣肉を活用した調理法や加工品を開発し、消費拡大を図るとともに道の駅「蛍街道西ノ市」や旅館・温泉地等を中心とした販路確立の役割を担う。

(d) 旧豊浦町においては、有害獣捕獲の体制整備・強化を行い、農山村での害獣被害を軽減し、農林業の持続と獣肉の安定供給を図る。

また、地域の団体等を中心に獣肉を活用した調理法や加工品を開発し、消費拡大を図るとともに直売所「豊浦自然活用総合管理センター」や旅館・温泉地等を中心とした販路確立の役割を担う。

(e) 旧豊北町においては、有害獣捕獲の体制整備・強化を行い、農山村での害獣被害を軽減し、農林業の持続と獣肉の安定供給を図る。また、地域の団体等を中心に獣肉を活用した調理法や加工品を開発し、消費拡大を図るとともに建設中の豊北道の駅（仮称）や旅館・温泉地等を中心とした販路確立の役割を担う。

(ｳ) 観光資源・基盤の整備に係る取組

圏域内の主要な観光資源である海響館や火の山公園等の既存施設の再整備とともに、新たな観光資源の開発、豊かな山林や田園、海岸等を活用した交流体験型観光施設の整備により圏域内での回遊性を向上させ、滞在型観光地づくりを推進する。

また、交流体験型観光施設などの観光資源を効果的に結びつける広域型の観光ルートの形成や、広域観光キャンペーンなど、全国に向けての観光客誘致宣伝活動を展開する。

（機能分担）

(a) 旧下関市においては、関門海峡、城下町長府などの歴史・文化資源や、下関港国際ターミナル、国際会議場を有するなど、国際観光対策を含めた圏域全体の観光振興対策推進の役割を担い、観光基盤の整備を行う。

(b) 旧菊川町においては、田園地域における「ゆっくり・やすらぐ『癒し』の時間」を提供するため、市営宿舎サングリーン菊川などを整備し、都市との交流機能を担う。

(c) 旧豊田町においては、豊田農業公園、豊田田園空間博物館施設などの交流体験型観光施設や温泉等の観光資源を活用し、都市との交流機能を担う。

(d) 旧豊浦町においては、川棚温泉交流センター等新たな観光資源の開発や温泉等の観光資源を活用することにより、都市との交流機能を担う。

(e) 旧豊北町においては、北長門海岸の豊かな自然環境や豊北道の駅（仮称）等新たな観光資源の開発により、都市との交流機能を担う。

(ｴ) 国際複合海陸一貫輸送基地としての取組

下関港における海上貨物輸送、JR 貨物下関駅を発着地とした鉄道貨物輸送、中国縦貫自動車道、山陽自動車道、九州自動車道が交差する道路網によるトラック輸送など複合海陸一貫輸送ネットワークの整備・充実に取組み、地域を支える基幹産業の育成・振興を図る。

（機能分担）

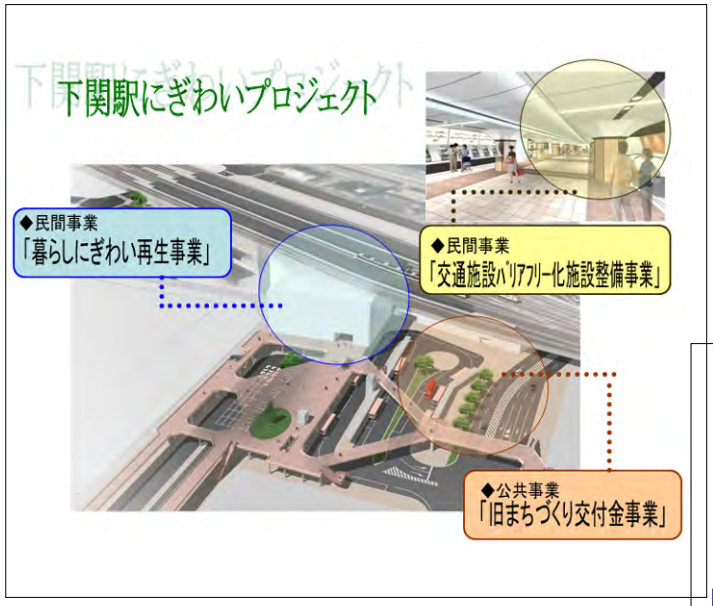
(a) 旧下関市においては、海陸一貫輸送ネットワークによる経済活動の中核を担う機能を分担し、下関港新港地区（沖合人工島）及び長府地区において港湾機能及び連絡する道路網の強化を図り、連携する鉄道・トラック貨物輸送について輸送力高度化のあり方を検討するなど、更なる物流拠点としての基盤を整備・充実し、圏域内で発生する貨物の輸送基地としての役割を果たす。

(b) 旧菊川町においては、地場企業に対し、地域から発生する自動車部品などの製造品の輸送について、下関港新港地区（沖合人工島）及び長府地区の物流機能活用を働きかけるほか、港湾に連絡する道路整備を推進し、輸送時間短縮や輸送コスト軽減を図る。

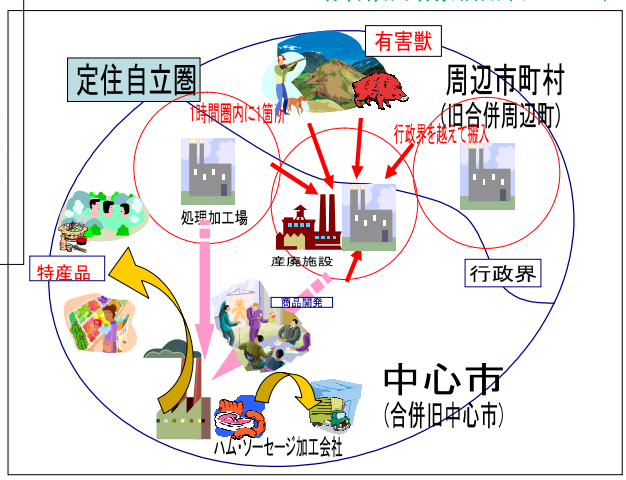
(c) 旧豊田町においては、地場企業に対し、地域から発生する建築建材などの輸送について、下関港新港地区（沖合人工島）及び長府地区の物流機能活用を働きかけるほか、港湾に連絡する道路整備を推進し、輸送時間短縮や輸送コスト軽減を図る。

(d) 旧豊浦町においては、地場企業に対し、地域から発生する衣料品などの輸送について、下関港新港地区（沖合人工島）及び長府地区の物流機能活用を働きかけるほか、港湾に連絡する道路整備を推進し、輸送時間短縮や輸送コスト軽減を図る。

(e) 旧豊北町においては、地場企業に対し、地域から発生する船舶部品などの製造品の輸送について、下関港新港地区（沖合人工島）及び長府地区の物流機能活用を働きかけるほか、港湾に連絡する道路整備を推進し、輸送時間短縮や輸送コスト軽減を図る。



有害獣肉有効活用(イメージ)



<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">下関駅にぎわいプロジェクト</td><td colspan="3" rowspan="3">[実施地域]
旧下関市

[支援措置の内容等]
社会資本整備総合交付金（暮らし・にぎわい再生事業、(旧)まちづくり交付金)
合併特例債、地域活性化事業債、きらめき資金

[成果目標]
都市的魅力の向上と圏域の購買需要を満たした都市拠点を形成し、交通結節機能の強化と歩行者通行量の増加を図る。</td></tr>
<tr><td colspan="4">[事業概要]
ＪＲ下関駅周辺において開発ビル、駅前広場、駐車・駐輪場等を整備し、民間事業者との連携のもとプロジェクトを推進する。

（暮らし・にぎわい再生事業）
・　開発ビル、ｼﾈﾏｺﾝﾌﾟﾚｯｸｽ、立体駐車場整備
（旧まちづくり交付金）
・公益施設、東口・西口駅前広場、南口交通広場等の整備</td></tr>
<tr><td>事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>計</td></tr>
<tr><td></td><td>2,131,751</td><td>1,362,718</td><td>2,988,833</td><td>3,667,777</td><td>3,426</td><td>10,154,505</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">国際観光対策事業</td><td colspan="3" rowspan="3">[実施地域]
旧下関市

[支援措置の内容等]
社会資本整備総合交付金
（(旧)まちづくり交付金）

[成果目標]
国際ターミナルを利用する外国からの観光客等を周辺商業施設に誘導し、回遊性を促進させ、中心市街地のにぎわいを確保する。</td></tr>
<tr><td colspan="4">[事業概要]
外国からの観光客で賑わう下関港国際ターミナルにおいて、利用者拡大のための施設整備を行うとともに、周辺施設への案内・誘導方策を実施する。

・下関港国際ターミナル施設整備
・下関港国際ターミナル周辺施設への案内・誘導方策の実施</td></tr>
<tr><td>事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>計</td></tr>
<tr><td></td><td>7,985</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>7,985</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">下関駅前にぎわい創出事業</td><td colspan="3" rowspan="3">[実施地域]
旧下関市

[支援措置の内容等]
社会資本整備総合交付金
（(旧)まちづくり交付金）

[成果目標]
グリーンモール商店街において、特色ある商店街の形成し、歩行者通行量の増加を図る。</td></tr>
<tr><td colspan="4">[事業概要]
ＪＲ下関駅前に位置するグリーンモール商店街において、商店街の特色である韓国色を活かしたまちづくりを進めるため、ホームページやグルメブック作成などのＰＲ事業と、通りの雰囲気づくりのための事業を実施する。併せて、中心市街地の活性化に向けた、国際ターミナル利用者の回遊性を高めるためのパンフレット作成事業を実施する。</td></tr>
<tr><td>事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>計</td></tr>
<tr><td></td><td>45,671</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>45,671</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">中心市街地等利便性向上推進事業</td><td colspan="3" rowspan="3">[実施地域]
旧下関市

[支援措置の内容等]
社会資本整備総合交付金（(旧)地域活力基盤創造交付金、(旧)特定交通安全統合補助、(旧)特定重要港湾改修費補助）
都市公園防災事業費補助、

[成果目標]
中心市街地において、快適性、利便性の向上に資する事業を展開し、歩行者通行量の増加を図る。</td></tr>
<tr><td colspan="4">[事業概要]
中心市街地等において、道路交通の円滑化のための道路環境の整備、駐車場の確保、緑地整備等に取り組むとともに、都市機能の維持・向上のための調査の実施、計画の策定を行う。</td></tr>
<tr><td>事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22
300,579</td><td>H23
268,887</td><td>H24
294,801</td><td>H25
33,980</td><td>H26
275,633</td><td>計
1,173,880</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">商店街等の競争力強化の取組</td><td colspan="3" rowspan="3">[実施地域]
旧下関市、旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町

[支援措置の内容等]

[成果目標]
商店街等の活性化や競争力の強化を図り、空き店舗数の減少、営業店舗数の増加を図る。</td></tr>
<tr><td colspan="4">[事業概要]
中心市街地及び周辺地域の商店街等の活性化や競争力の強化を図るため、空地や空き店舗を活用した新規創業者等に対する支援、商店街の行う地域性を活かしたソフト・ハード事業への助成、アーケード、カラー舗装等商業団体が共同して行う施設整備に対する融資などを行う。</td></tr>
<tr><td>事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22
4,362</td><td>H23
7,036</td><td>H24
6,990</td><td>H25
96,693</td><td>H26
139,771</td><td>計
254,852</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">鳥獣被害防止総合対策</td><td colspan="3" rowspan="3">[実施地域]
旧下関市、旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町

[支援措置の内容等]
鳥獣被害防止総合対策事業費補助
市負担額への特別交付税措置

[成果目標]
鳥獣害防止のための総合的な対策を講じ、下関市鳥獣被害防止計画に定める被害の軽減目標値を達成する。</td></tr>
<tr><td colspan="4">[事業概要]
圏域において、深刻となっている有害鳥獣による農林業被害の減少を図るため、防護柵（フェンス・電気柵等）の設置や有害鳥獣の捕獲等、鳥獣害防止のための総合的な対策を講じる。</td></tr>
<tr><td>事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22
59,837</td><td>H23
70,535</td><td>H24
84,330</td><td>H25
77,342</td><td>H26
75,508</td><td>計
367,552</td></tr>
</table>

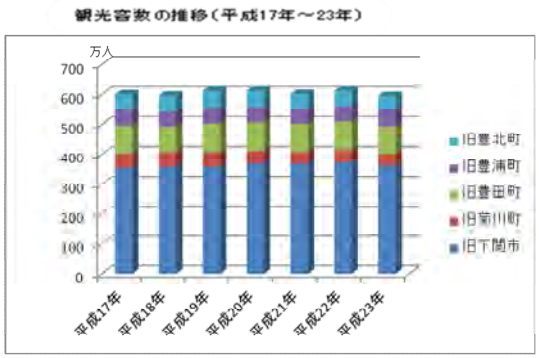
<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">ジビエ有効活用推進事業
（旧有害獣肉有効活用推進事業）</td><td colspan="3">[実施地域]
旧下関市、旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町</td></tr>
<tr><td colspan="4" rowspan="3">[事業概要]
ジビエ（捕獲した有害獣の肉）の解体処理施設を建設し、ジビエを有効活用するシステムを確立することで、新たな地域産業の創出、捕獲従事者の捕獲意欲の向上、農林作物被害の抑止・軽減を図り、農家・林家の生産意欲と定住意欲の向上を図る。</td><td colspan="3">[支援措置の内容等]
地域活性化事業債</td></tr>
<tr><td colspan="3">[成果目標]
捕獲したジビエの利活用のため、調査・検討を行い、地域のスモールビジネス創出及び圏域住民の定住意欲を向上させる。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>計</td></tr>
<tr><td>3,800</td><td>1,020</td><td>56,822</td><td>6,044</td><td>7,753</td><td>75,439</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">歴史的建造物を利活用した観光振興</td><td colspan="3">[実施地域]
旧下関市、旧豊北町</td></tr>
<tr><td colspan="4" rowspan="2">[事業概要]
圏域に残る貴重な歴史的建造物の長期的な保存と利活用のための整備を行う。

・旧下関英国領事館の保全修理
・豊北歴史民俗資料館保存整備（H23 年度終了）</td><td colspan="3">[支援措置の内容等]
国宝重要文化財等保存整備費補助
合併特例債</td></tr>
<tr><td colspan="3">[成果目標]
圏域の歴史的建造物の保存と利活用を図り、圏域の魅力の向上と観光を振興する。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>計</td></tr>
<tr><td>246,750</td><td>279,124</td><td>186,828</td><td>138,967</td><td>11,488</td><td>863,157</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">観光資源・基盤施設等の整備</td><td colspan="3">[実施地域]
旧下関市、旧豊浦町、旧豊北町</td></tr>
<tr><td colspan="4" rowspan="2">[事業概要]
圏域内を訪れる観光客等の回遊性を向上させ、滞在型観光地づくりを推進するため、主要な観光施設等の再整備、新たな観光資源の開発、豊かな山林や田園、海岸等を活用した交流体験型観光施設の整備に取り組む。
・火の山公園再整備
・豊北地区集客施設道の駅「北浦街道豊北」整備
・川棚のクスの森保護整備
・長府ふれあい橋整備　ほか</td><td colspan="3">[支援措置の内容等]
社会資本整備総合交付金（(旧）都市公園防災事業費補助）
中山間地域重点プロジェクト推進事業費補助(県)
合併特例債、地域活性化事業債</td></tr>
<tr><td colspan="3">[成果目標]
圏域の観光資源・基盤施設の整備に取り組み、圏域の観光資源の回遊性を向上させ、宿泊者数の増加を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>計</td></tr>
<tr><td>189,666</td><td>395,762</td><td>169,324</td><td>7,478</td><td>6,918</td><td>769,148</td></tr>
</table>

事 業 名	観光客誘致のための宣伝活動の展開					
[事業概要] 近隣他市と連携した広域観光の推進や様々なメディア・媒体を活用した圏域の観光資源の宣伝活動を展開し、圏域への観光客、宿泊客を誘致する。 ・関門広域観光振興、下関・長門・美祢広域観光振興の推進 ・コンベンション誘致、フィルム・コミッション業務 ・印刷物や各種媒体を活用した観光宣伝の実施 ・ロンドンバスの展示 ・ふくちょうちんまつり等、圏域の観光振興の支援				[実施地域] 旧下関市、旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町 [支援措置の内容等] 市負担額への特別交付税措置 [成果目標] 中心地域の国際会議場やロンドンバスの展示などの他都市にはない施設と周辺地域の温泉宿泊施設の組合せによる集客を図る。		
事 業 費 (単位：千円)	H22	H23	H24	H25	H26	計
	209,054	203,243	213,355	206,312	211,808	1,043,772



観光客数の推移 (人)

	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
旧下関市	3,532,795	3,579,982	3,579,724	3,684,975	3,686,497	3,734,165	3,614,114
旧菊川町	486,220	497,322	492,980	430,446	394,460	405,950	403,763
旧豊田町	953,736	851,688	963,097	965,651	951,037	958,756	922,453
旧豊浦町	511,974	500,923	521,602	510,071	488,532	523,553	544,572
旧豊北町	517,123	529,864	571,246	531,923	492,671	501,751	462,465
合　計	6,001,848	5,959,779	6,128,649	6,123,066	6,013,197	6,124,175	5,947,367

宿泊者数の推移 (人)

	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
旧下関市	598,611	597,541	603,574	594,507	545,579	555,274	552,391
旧菊川町	7,441	7,549	7,053	6,296	2,084	5,259	5,503
旧豊田町	49,114	54,322	57,853	57,346	49,973	49,305	46,714
旧豊浦町	53,904	47,211	44,957	40,533	37,653	35,549	38,734
旧豊北町	59,324	62,421	66,967	64,106	62,218	57,417	55,695
合　計	768,394	769,044	780,404	762,788	697,507	702,804	699,037

事　業　名	国際複合一貫高速輸送基地事業					
[事業概要] 下関港における海上貨物輸送、ＪＲ貨物下関駅を発着地とした鉄道貨物輸送、中国縦貫自動車道、山陽自動車道、九州自動車道が交差する道路網によるトラック輸送など国際複合一貫高速輸送ネットワークの整備・充実に取り組む。				[実施地域] 旧下関市 [支援措置の内容等] 社会資本整備総合交付金 （(旧)地域活力基盤創造交付金） 廃棄物埋立護岸等事業費補助 [成果目標] 国際複合一貫高速輸送ネットワークの構築により、陸上及び海上輸送コストが削減され、効率的な輸送体系が確立される。		
事　業　費 (単位：千円)	H22	H23	H24	H25	H26	計
	434,819	166,283	175,387	214,045	168,881	1,159,415

国際複合一貫高速輸送

整備が進む新港地区長州出島

エ その他

圏域住民がいつまでも元気でいきいきと暮らしていけるよう地域保健に関する取組のほか、子育てネットワークの構築などの福祉サービスの提供、文化施設や生涯学習活動の拠点づくりなど、圏域内の生活機能強化に取り組む。

【形成方針】

(ｱ) その他

健康づくりに関する広域的な推進体制の整備、高齢者や障害者、児童、母子家庭などの福祉充実のための施設整備や人員の確保及びきめ細かい福祉サービスの提供、また、教育環境の整備等に向けた連携や、生涯学習活動の拠点施設整備、芸術、文化及びスポーツにおける圏域内交流促進など、圏域内の生活機能強化に取組むものとする。

生涯学習まちづくり出前講座

子育て支援センター

みんなの健康のつどい

事 業 名	健康づくり推進			[実施地域] 旧下関市、旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町		
[事業概要] 圏域住民の健康の保持・増進のため、各種健康検査や健康づくりの普及啓発を図り、広域的な健康づくり推進体制の整備を行う。 ・「ふくふく健康２１」、「下関ぶちうま食育プラン」の推進、健康づくりに関するイベント開催、情報提供 ・健康診査については、圏域全体の医療機関を利用し、旧４町での従来の限られた期間、集団での健診から、年間を通しての個別医療機関での受診を可能とする。				[支援措置の内容等] [成果目標] 圏域住民の健康の保持・増進のための体制づくりを進め、住民が安心して過ごすことのできる圏域を形成し、圏域の生活機能を強化する。		
事 業 費 (単位：千円)	H22	H23	H24	H25	H26	計
	15,112	16,002	15,765	19,250	21,131	87,260

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">子育て環境整備</td><td colspan="3" rowspan="3">[実施地域]
旧下関市、旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町
[支援措置の内容等]
子育て支援特別対策事業費補助金、子育て支援交付金
[成果目標]
子育て支援団体のネットワーク化、行政との連携体制を構築し、圏域の生活機能を強化する。</td></tr>
<tr><td colspan="4">[事業概要]
子育て支援団体同士のネットワーク化により、サークル間の交流、情報の共有化を図り、住民の自主的な子育て支援活動を援助するとともに行政との連携体制を構築する。

・子育てボランティア養成講座開催経費に対する助成
・子育てに知識を有する団体への補助金交付</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>計</td></tr>
<tr><td>1,335</td><td>1,921</td><td>296</td><td>270</td><td>360</td><td>4,182</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">生涯学習活動拠点施設整備</td><td colspan="3" rowspan="3">[実施地域]
旧下関市
[支援措置の内容等]
合併特例債
[成果目標]
圏域において、核となる生涯学習拠点施設を整備し、圏域内交流を促進する。</td></tr>
<tr><td colspan="4">[事業概要]
圏域住民の多様化・高度化した学習ニーズ等に対応し、興味や必要に応じ学ぶことができる環境づくりのため、生涯学習活動の拠点となる施設の整備を進める。

・新博物館の建設促進</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>計</td></tr>
<tr><td>47,638</td><td>2,628</td><td>9,498</td><td>2,112</td><td>472,300</td><td>534,176</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">生涯スポーツ拠点の整備</td><td colspan="3" rowspan="3">[実施地域]
旧菊川町
[支援措置の内容等]
合併特例債
[成果目標]
地域の生涯スポーツの拠点となる施設の整備を行い、他地域住民の利用も促進させ、スポーツを通じた圏域内交流を促進する。</td></tr>
<tr><td colspan="4">[事業概要]
菊川地域に、生涯スポーツの拠点施設となる菊川体育館、菊川プール施設を整備するとともに、隣接する他の地域住民の利用促進にも取り組む。

・菊川体育館整備
・菊川プール施設整備</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>計</td></tr>
<tr><td>159,399</td><td>206,106</td><td>4,802</td><td>109,541</td><td>9,111</td><td>488,959</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">その他圏域内の生活機能強化</td><td colspan="3" rowspan="2">[実施地域]
旧下関市</td></tr>
<tr><td colspan="4" rowspan="3">[事業概要]
その他、圏域の生活機能強化に資する、生活環境向上等の各種施策を実施する。

・夜間景観診断調査の実施</td></tr>
<tr><td colspan="3">[支援措置の内容等]
定住自立圏等推進調査事業</td></tr>
<tr><td colspan="3">[成果目標]
圏域住民に安心を与え、かつ魅力的な夜間景観形成を図るための調査等を実施し、夜間景観に関するマスタープランを策定する。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>計</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td>2,940</td><td></td><td>2,940</td></tr>
</table>

(2) 結びつきやネットワーク強化のための取組

ア 地域公共交通

日常生活圏の拡がりに対応して、拠点施設や中心地域への移動を担う広域交通を確保し地域内外の往来を活発化するほか、地域で安心して暮らしていくために不可欠な社会基盤としての地域公共交通サービスの提供等、地域住民の生活を維持するための生活機能を確保する。

【形成方針】

(ｱ) 生活バス交通対策に係る取組

周辺地域内で実施されてきた、民間事業者による広域運行路線（道路運送法第４条）及び旧菊川町、旧豊田町及び旧豊北町による地域内運行路線（同法第７８条）について、日常生活に不可欠な交通手段を確保するとともに、新たな運行形態（デマンド、コミュニティタクシーなど）にも取組むこととし、旧下関市も含めた地域間の交流及び福祉の増進を図るため、効率的な路線の維持及び確保を図る。

（機能分担）

(a) 旧下関市においては、圏域内の各方面からアクセス性の高いＪＲ山陽本線の主要駅（下関駅・長府駅）を対象に、乗り継ぎ利便性向上、待合環境向上及びバリアフリー化を目的として交通バスターミナルを再整備し、交通結節点機能の向上を図る。

(b) 旧菊川町においては、民間路線に対する住民要望の取りまとめや、市生活バスの運行及び路線・ダイヤなどの見直し検討を行い、バス利用を促進する。

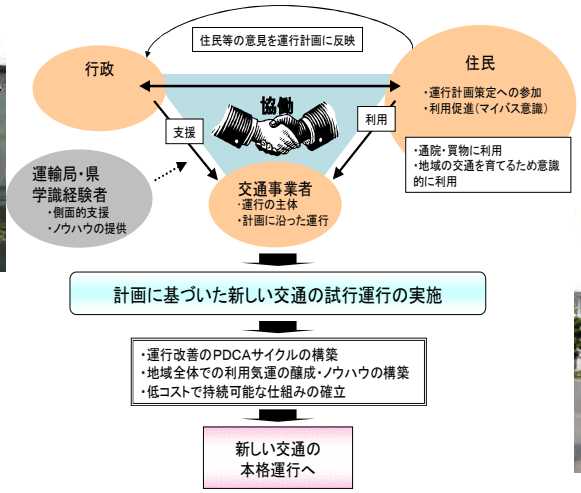
また、乗り継ぎ利便性向上、待合環境向上及びバリアフリー化を目的として交通バスターミナルを整備し、交通結節点機能の向上を図る。

(c) 旧豊田町においては、民間路線に対する住民要望の取りまとめや、市生活バスの運行及び路線・ダイヤなどの見直し検討を行い、バス利用を促進する。

(d) 旧豊浦町においては、民間路線に対する住民要望の取りまとめや、路線・ダイヤなどの見直し検討を行い、バス利用を促進する。

(e) 旧豊北町においては、民間路線に対する住民要望の取りまとめや、市生活バスの運行及び路線・ダイヤなどの見直し検討を行い、バス利用を促進する。

生活バス



運行が開始したコミュニティタクシー

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">地域公共交通の確保に係る取組</td><td colspan="3" rowspan="4">[実施地域]
旧下関市、旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町

[支援措置の内容等]
地域公共交通確保維持改善事業費補助（国）、生活バス路線対策事業費補助(県)、社会資本整備総合交付金（(旧)地域活力基盤創造交付金、(旧)地域公共交通活性化・再生・総合事業費補助金）合併特例債
市負担額への特別交付税措置

[成果目標]
利用者数及び収支率の向上を目指し、バス交通路線の維持・確保を図る。</td></tr>
<tr><td colspan="4">[事業概要]
圏域住民の日常生活に不可欠な交通手段を確保し、地域間の交流及び福祉の増進を図るため、効率的な生活バス路線等の維持・確保、新たなコミュニティ交通の推進、鉄道利用者の拡大などに取り組む。

・市生活バスの運行
・地域公共交通会議、公共交通整備検討委員会の運営
・廃止路線代替バス運行費補助金
・コミュニティ交通事業費補助金　ほか</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>計</td></tr>
<tr><td>190,039</td><td>199,452</td><td>196,087</td><td>193,108</td><td>195,617</td><td>974,303</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">鉄道主要駅利便性向上の取組</td><td colspan="3" rowspan="3">[実施地域]
旧下関市

[支援措置の内容等]
社会資本整備総合交付金
（(旧)まちづくり交付金）

[成果目標]
鉄道主要駅の交通結節点機能を強化し、地域公共交通の利便性の向上及び地域間ネットワークを強化する。</td></tr>
<tr><td colspan="4">[事業概要]
圏域の各方面からのアクセス性の高い鉄道主要駅の交通結節点機能の向上のため、駅周辺の道路等の環境整備を促進する。

・JR 山陽本線長府駅周辺地区整備事業</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>計</td></tr>
<tr><td>325,070</td><td>1,160,040</td><td>138,080</td><td></td><td></td><td>1,623,190</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">ｻｲｸﾙﾊﾟｰｸｱﾝﾄﾞﾚｰﾙﾗｲﾄﾞの推進</td><td colspan="3" rowspan="3">[実施地域]
旧豊浦町

[支援措置の内容等]

[成果目標]
圏域において、マルチモーダルシフトを推進し、公共交通の利用率の向上を図る。</td></tr>
<tr><td colspan="4">[事業概要]
「サイクルタウン下関構想」に基づき、鉄道駅に自転車駐車場を整備し、サイクルパークアンドレールライドによる地域住民の利便性と中心市街地の交通渋滞解消を図る。

・ＪＲ山陰本線梅ヶ峠駅前自転車駐車場整備</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>計</td></tr>
<tr><td>3,171</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>3,171</td></tr>
</table>

イ デジタル・ディバイドの解消に向けたＩＣＴインフラ整備

圏域内外の結びつきとネットワークを強化するためには、圏域内外との情報流通を密にすることが重要であり、ブロードバンドや携帯電話などの情報通信環境の整備は、企業誘致や若者定住のためにも必須であることから、情報格差が生ずる地域に対し、ブロードバンド空白地域の早期解消を促進する。

【形成方針】

(7) 情報通信基盤格差是正に係る取組

行政区域の広がりに応じ、周辺地域における条件不利地域のデジタル・ディバイドの解消や高速通信が可能となるよう民間通信事業者とともにＩＣＴインフラ整備を促進する。

（機能分担）

(a) 旧下関市においては、圏域全体のブロードバンド環境を整備する観点から、民間通信事業者の進出が容易になるよう、旧下関市のＩＣＴ基盤を活用し、民間通信事業者とともにＩＣＴインフラ整備を促進する。

(b) 旧菊川町においては、ＡＤＳＬ等のブロードバンド環境整備に引き続き、より高速な光ファイバー接続等が可能となるよう民間通信事業者とともに環境整備の取組みを促進する。

(c) 旧豊田町においては、民間通信事業者への初期投資経費の助成によるブロードバンド環境整備を実現するため、ブロードバンドサービス加入者の確保に向けた利用促進に取組む。

(d) 旧豊浦町においては、ＡＤＳＬ等のブロードバンド環境整備に引き続き、より高速な光ファイバー接続等が可能となるよう民間通信事業者とともに環境整備の取組みを促進する。

(e) 旧豊北町においては、民間通信事業者への初期投資経費の助成によるブロードバンド環境整備を実現するため、ブロードバンドサービス加入者の確保に向けた利用促進に取組む。

整備されたブロードバンドサービスを利用した蓋井小学校における遠隔授業風景と、整備されたブロードバンドサービスを利用して蓋井島住民が作成したホームページ
（島のPRや特産品の販売に取組む積極的な活動により、2009年3月第14回全国青年・女性漁業者交流大会において、地域活性化部門農林水産大臣賞を受賞）

事 業 名	地域情報通信基盤格差是正対策					
[事業概要] ブロードバンドサービスが提供されていないなど条件不利地域にその実情・条件に応じ、デジタル・ディバイドを解消する取り組みを展開する。 ・ブロードバンド環境の整備のため、地域の実情・条件に応じた整備の初期費用の一部を助成 ・蓋井島高速インターネットサービスの運営				[実施地域] 旧下関市、旧豊田町、旧豊北町 [支援措置の内容等] [成果目標] ブロードバンド・ゼロ地域を解消し、ネットワーク機能を強化する。		
事 業 費 (単位：千円)	H22	H23	H24	H25	H26	計
	4,767	5,884	4,781	4,771	5,124	25,327

事 業 名	テレビ会議システムの導入					
[事業概要] 広域化した市域における行政機能強化のみならず、災害時における緊急連絡体制の強化、及び周辺地域住民と市長との意見交換や協議の場として活用する。 ・本庁と旧４町総合支所間のテレビ会議システムの構築・運営				[実施地域] 旧下関市、旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町 [支援措置の内容等] [成果目標] 周辺地域からの本庁への移動コスト（時間、費用）削減、及び中心市と周辺地域住民との意思疎通を図る。		
事 業 費 (単位：千円)	H22	H23	H24	H25	H26	計
	1,575	2,764	2,809	2,817	2,902	12,867

事 業 名	公共施設予約システム整備・拡充					
[事業概要] インターネットによる公共施設の空き情報照会、使用申し込み等、予約システムの整備・拡充に努め、情報通信基盤の利用による圏域内住民の利便性向上を図る。 ・公共施設予約システム回線整備 ・施設管理者用パソコンの配置				[実施地域] 旧下関市、旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町 [支援措置の内容等] [成果目標] 周辺住民の中心市公共施設利用に際して、自宅から 24 時間利用申込みが可能となり、利便性を向上させる。		
事 業 費 (単位：千円)	H22	H23	H24	H25	H26	計
	10,165	15,484	7,159	6,463	6,640	45,911

ウ 道路等の交通インフラの整備

圏域内外の交流を促進する基幹道路ネットワーク整備や生活幹線道路整備に取り組むほか、圏域全体で取り組む農産物・農産加工品のまとまったロットの生産体制に対応する流通経路の整備を促進する。

【形成方針】

(ｱ) 流通経路整備に係る取組

圏域内の農畜産物の生産、加工及び流通を、有効的かつ一体的に連結し、消費者ニーズに対応した安全な食料を供給し、市場競争力を向上させるため、輸送体系の効率化を図る。

（機能分担）

(a) 旧下関市においては、広域営農団地農道整備事業及び連絡する道路整備を推進し、周辺地域に分離している農畜産物生産団地及び農業近代化施設等を連結させ、市場に入荷する農畜産物の安定供給と市場競争力の向上を図る。

(b) 旧菊川町においては、中心地域と共同して広域営農団地農道整備事業及び連絡する道路整備を推進し、農畜産物生産団地及び農業近代化施設等を連結させ、輸送時間短縮や輸送コスト軽減により農畜産物の安定供給と市場競争力の向上を図る。

また、流通経路網の整備にあわせ、消費者ニーズの変化に対応した多品目・高品質農産物の生産にも取組む。

(c) 旧豊田町においては、中心地域と共同して広域営農団地農道整備事業及び連絡する道路整備を推進し、農畜産物生産団地及び農業近代化施設等を連結させ、輸送時間短縮や輸送コスト軽減により農畜産物の安定供給と市場競争力の向上を図る。

また、流通経路網の整備にあわせ、消費者ニーズの変化に対応した多品目・高品質農産物の生産にも取組むほか、観光農園、農業公園等への都市部からの人の流れを創出し、中心地域と周辺地域の共生・対流を進める。

(d) 旧豊浦町においては、中心地域と共同して広域営農団地農道整備事業及び連絡する道路整備を推進し、農畜産物生産団地及び農業近代化施設等を連結させ、輸送時間短縮や輸送コスト軽減により農畜産物の安定供給と市場競争力の向上を図る。

また、流通経路網の整備にあわせ、消費者ニーズの変化に対応した多品目・高品質農産物の生産にも取組む。

(e) 旧豊北町においては、中心地域と共同して広域営農団地農道整備事業及び連絡する道路整備を推進し、農畜産物生産団地及び農業近代化施設等を連結させ、輸送時間短縮や輸送コスト軽減により農畜産物の安定供給と市場競争力の向上を図る。

また、流通経路網の整備にあわせ、消費者ニーズの変化に対応した多品目・高品質農産物の生産にも取組むほか、観光農園等への都市部からの人の流れを創出し、中心地域と周辺地域の共生・対流を進める。

(ｲ) 基幹道路ネットワーク及び生活幹線道路整備に係る取組

広域合併による日常生活圏の拡大に伴い、圏域内外の往来を活発化し、往来時間を短縮する等、市民生活、産業及び経済を支える交通ネットワーク強化のため、地域間の広域交通の円滑な処理を行う主要幹線道路と地域内の生活圏相互を結ぶ幹線道路など交通インフラの整備充実を図る。

（機能分担）

(a) 旧下関市においては、圏域全体の道路ネットワーク化を目的として、国道、県道、広域農道などとの連携を図り、周辺地域から中心地域へのアクセスを確保するため、国道２号、国道１９１号、下関北バイパス、下関長門線などの主要幹線道路について、公共交通による連携強化や交通処理機能の強化を推進するほか、連携する下関川棚線、豊浦清末線などの幹線道路と主要幹線道路との円滑な接続と道路機能の充実を推進し、基幹道路ネットワークを構築する。

また、住民の日常生活に身近な生活道路については、安全な歩行者空間の確保を進め、幹線道路等までの円滑な接続が可能な道路環境の整備を図る。

(b) 旧菊川町においては、中心地域と旧豊田町を結ぶ国道４９１号及び下関長門線、旧菊川町と旧豊浦町を結ぶ豊浦菊川線及び豊浦久野線などの主要幹線道路について、公共交通による連携強化や交通処理機能の強化を推進するほか、広域農道などの幹線道路と主要幹線道路との円滑な接続と道路機能の充実を推進する。

また、住民の日常生活に身近な生活道路については、安全な歩行者空間の確保を進め、幹線道路等までの円滑な接続が可能な道路環境の整備を図る。

(c) 旧豊田町においては、中心地域へのアクセスとなる旧菊川町を結ぶ下関長門線や旧豊北町を結ぶ国道４３５号などの主要幹線道路について、公共交通による連携強化と交通処理機能の強化を推進するほか、豊浦豊田線などの幹線道路と主要幹線道路との円滑な接続と道路機能の充実を推進する。

また、住民の日常生活に身近な生活道路については、安全な歩行者空間の確保を進め、幹線道路等までの円滑な接続が可能な道路環境の整備を図る。

(d) 旧豊浦町においては、中心地域と旧豊北町を結ぶ国道１９１号、旧菊川町を結ぶ豊浦久野線などの主要幹線道路について、公共交通による連携強化や交通処理機能の強化を推進するほか、豊浦清末線、宇賀山陽線、下関川棚線などの幹線道路と主要幹線道路との円滑な接続と道路機能の充実を推進する。

また、住民の日常生活に身近な生活道路については、安全な歩行者空間の確保を進め、幹線道路等までの円滑な接続が可能な道路環境の整備を図る。

(e) 旧豊北町においては、中心地域へのアクセスとなる旧豊浦町を結ぶ国道１９１号、粟野二見線及び旧豊田町を結ぶ国道４３５号の一部などの主要幹線道路について、公共交通による連携強化と交通処理機能の強化を推進するほか、国道４３５号の一部路線などの幹線道路と主要幹線道路との円滑な接続と道路機能の充実を推進する。

また、住民の日常生活に身近な生活道路については、安全な歩行者空間の確保を進め、幹線道路等までの円滑な接続が可能な道路環境の整備を図る。

■将来都市構造図

国道 191 号線
下関北バイパス

狭隘区間

通学区間

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">広域営農団地農道整備事業</td><td colspan="3" rowspan="2">[実施地域]
旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町
[支援措置の内容等]
[成果目標]
広域農道網の整備により、野菜、果樹、花きなどの耕種部門と畜産部門の連携による地域複合経営を確立する。</td></tr>
<tr><td colspan="4">[事業概要]
圏域において、農畜産物の生産、加工及び流通を有効に連結させた効率的な輸送体系を確保し、農畜産物の安定供給と市場競争力の向上を図るため、広域営農団地農道整備を推進する。
・豊関Ⅱ期農道整備事業
・豊関Ⅲ期農道整備事業
・ふるさと農道緊急整備事業</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>計</td></tr>
<tr><td>40,180</td><td>12,446</td><td>22,444</td><td></td><td></td><td>75,070</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">道路網検討調査</td><td colspan="3" rowspan="2">[実施地域]
旧下関市、旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町
[支援措置の内容等]
街路交通調査費補助
[成果目標]
実態調査等に基づき圏域の将来道路網を検討し、市民ニーズ、交通実態に適合した道路整備を推進するとともに都市計画道路の見直しを検討する。</td></tr>
<tr><td colspan="4">[事業概要]
圏域の基幹道路ネットワークの構築や生活幹線道路整備のため、交通実態調査と市民意識調査を行い、自動車交通の実態を把握し、圏域の将来道路網を検討する。
・道路網検討調査</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>計</td></tr>
<tr><td>18,900</td><td>8,117</td><td>2,720</td><td>1,500</td><td>未掲載</td><td>31,237</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">生活幹線道路等整備事業</td><td colspan="3" rowspan="2">[実施地域]
旧下関市、旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町
[支援措置の内容等]
社会資本整備総合交付金（(旧)地域活力基盤創造交付金、）長寿命化修繕計画策定事業費補助金、合併特例債
[成果目標]
生活幹線道路等整備により、周辺地域から中心市までの移動時間の短縮を図る。</td></tr>
<tr><td colspan="4">[事業概要]
圏域の市民生活、産業及び経済を支える交通ネットワークの強化のため、主要幹線道路の整備充実を図るとともに、日常生活に身近な生活道路の整備を行う。また、道路ネットワークの安全性確保のため、連結する橋梁の調査点検を実施し、長寿命化修繕計画を策定するとともに、この計画に基づき、計画的かつ予防的な修繕対策を実施する。
(道路整備) 有冨・延行線、（都）勝谷形山線、波原神田口線、角島大橋線、小月小島線
(道路改良) 一の瀬線、川棚小串海岸線、阿川田耕線、日野線、武久町８５号線、延行郷線、阿川停車場線</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>計</td></tr>
<tr><td>489,140</td><td>297,108</td><td>531,158</td><td>1,013,521</td><td>866,482</td><td>3,197,409</td></tr>
</table>

エ 地域の生産者や消費者等の連携による地産地消

食の安全を確保した消費の定着や地域経済の循環を目指した地産地消の取り組みを推進するほか、圏域一体での特産品ＰＲの推進、ブランド力の向上を図る。

【 形成方針】

(7) 地産地消推進に係る取組

広域合併によるブランド力の向上を背景に、圏域一体での特産品ＰＲの推進及び農山漁村における地域資源を活用した高付加価値化の取組並びに道の駅や直売所を活用した地産地消の取組や、これに資する栽培施設等の生産基盤整備を進める。

（機能分担）

(a) 旧下関市においては、圏域全体で行う農水産物・加工品の販売促進や、ロット拡大に伴う安定出荷体制の構築に取組む。またバス広告など特産品のＰＲや地産地消のサポート店を支援するほか、地域農業者への支援を通じた生産基盤の整備を促進する。

(b) 旧菊川町においては、道の駅「菊川総合交流ターミナル」やサポート店等を活用して地場産品の販売を促進し、また地域農業者への支援を通じた生産基盤の整備を促進する。

(c) 旧豊田町においては、道の駅「蛍街道西ノ市」やサポート店等を活用して地場産品の販売を促進し、また地域農業者への支援を通じた生産基盤の整備を促進する。

(d) 旧豊浦町においては、直売所「豊浦自然活用総合管理センター」やサポート店等を活用して地場産品の販売を促進し、また地域農業者への支援を通じた生産基盤の整備を促進する。

(e) 旧豊北町においては、「豊北道の駅（仮称）」やサポート店等を活用して地場産品の販売を促進し、また地域農業者への支援を通じた生産基盤の整備を促進する。

南風泊市場ふくせり

地産地消の推進

下関ブランド認定商品

事 業 名	地産・地消推進のための普及啓発事業			[実施地域] 旧下関市、旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町		
[事業概要] 圏域一体での PR イベント等を通じ、地域の伝統的な食文化への理解と農林水産業への関心を深め、安全・安心な地元産農林水産物の需要の拡大を図る。 ・地産地消パンフレット、ラッピングバスによる啓発 ・地産地消フェスタ開催経費補助				[支援措置の内容等] [成果目標] 地場産農林水産物の PR に努め、下関たべりーね！サポーターズ登録ショップを増やすなどし、地産・地消を推進する。		
事 業 費 (単位：千円)	H22	H23	H24	H25	H26	計
	3,715	4,579	2,386			10,680

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">地産・地消推進　生産・販売基盤整備</td><td colspan="3" rowspan="3">[実施地域]
旧下関市、旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町
[支援措置の内容等]
[成果目標]
産直市場等に出荷する品目について地産・地消に対応する生産基盤整備と販売促進に取り組み、地産・地消を推進する。</td></tr>
<tr><td colspan="4">[事業概要]
地産・地消の推進のため、地域農業者への支援を通じた生産基盤整備を促進し、地場産品の販売促進に取り組む。

・少量多品目産地支援事業</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>計</td></tr>
<tr><td>14,423</td><td>8,775</td><td></td><td></td><td></td><td>23,198</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">下関ブランド強化・育成の取組</td><td colspan="3" rowspan="3">[実施地域]
旧下関市、旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町
[支援措置の内容等]
[成果目標]
農林水産物のブランド力強化を図り、圏域内外の消費拡大につなげ、地産・地消を推進する。</td></tr>
<tr><td colspan="4">[事業概要]
圏域の農林水産物のブランド力を強化するため、高付加価値化等に取組み、圏域内外の消費拡大につなげ、地産・地消の推進に資する。

・下関ブランド牛定着化推進事業
・水産物ブランド化推進事業　　ほか</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>計</td></tr>
<tr><td>9,615</td><td>6,788</td><td>6,871</td><td>6,300</td><td>5,358</td><td>34,932</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">下関ブランド発信事業</td><td colspan="3" rowspan="3">[実施地域]
旧下関市、旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町
[支援措置の内容等]
[成果目標]
下関ブランドなどの特産品を広くＰＲすることにより販路拡大を推進する。</td></tr>
<tr><td colspan="4">[事業概要]
下関ブランド発信事業などの特産品の販売に関し、専門家による的確なアドバイスを行い、首都圏等への販路拡大を目指している中小企業者の支援を行う。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>計</td></tr>
<tr><td>5,042</td><td>5,407</td><td>3,884</td><td>2,900</td><td>2,900</td><td>20,133</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="5">くじらのまち日本一事業</td><td rowspan="3">[実施地域]
旧下関市、旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町

[支援措置の内容等]
定住自立圏地域創富力高度化調査事業

[成果目標]
くじら文化発信事業やシンボルマーク作成事業を実施し、くじら文化の普及や調査捕鯨船団の基地化を達成し、「くじらのまち日本一」を目指すとともに、交流人口の拡大をも目指す。</td></tr>
<tr><td colspan="6">[事業概要]
近代捕鯨の発祥地であり、「くじらのまち日本一」を目指すべく、市の動物でもある「くじら」を高付加価値化し、下関ブランドとして特に活用し、まちづくりや活性化に取り組む。

・くじら文化発信事業
・慣行追加制定事業</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>計</td></tr>
<tr><td>17,477</td><td>21,659</td><td>24,584</td><td>51,863</td><td>53,298</td><td>168,881</td></tr>
</table>

南極海鯨類捕獲調査船団出港式の様子

くじらを活用した商品

SHIMONOSEKI
NAGATO
CITY OF HISTORY AND WHALES

くじらシンボルマーク

オ 地域内外の住民との交流・移住促進

豊かな自然環境の保護と、グリーンツーリズム、ブルーツーリズム、エコツーリズムなど地域間交流を積極的に推進し、定住・定着につなげていく。また、農山漁村での宿泊体験や自然体験を通じて地域間の相互理解を深めていくほか、豊かな自然環境や歴史、文化等地域社会に貢献することを希望する意欲ある都市住民（若者等）の受け入れを行う。

【形成方針】

(7) ブルーツーリズム及びグリーンツーリズムに係る取組

中心地域の都市部から、周辺地域を中心とする農山漁村部への宿泊体験などを通じて、両地域間の連携を促進し、中心地域と周辺地域との共生・対流を進める。

（機能分担）

(a) 旧下関市においては、圏域内の共生・対流を推進する観点から、周辺地域への流入人口拡大のためのＰＲ活動の充実を図る。

(b) 旧菊川町においては、「歌野清流庵」や「鳴瀧塾」等旧家を活用した都市農村交流事業を促進するほか、農林業体験民宿の新規開設支援を行い、中心地域からの流入人口の受け皿としての機能を充実させる。

(c) 旧豊田町においては、豊田農業公園「みのりの丘」や「観光梨狩り園」等の施設を活用した都市農村交流事業を促進するほか、農林業体験民宿の新規開設支援を行い、中心地域からの流入人口の受け皿としての機能を充実させる。

(d) 旧豊浦町においては、「豊浦自然活用総合管理センター」等の施設を活用した農業・水産業両面にわたる都市農村交流事業を促進するほか、農林漁業体験民宿の新規開設支援を行い、中心地域からの流入人口の受け皿としての機能を充実させる。

(e) 旧豊北町においては、「観光梨狩り園」等の施設や豊富な水産資源を活用した農業・水産業両面にわたる都市農村交流事業を促進するほか、農林漁業体験民宿の新規開設支援を行い、中心地域からの流入人口の受け皿としての機能を充実させる。

古民家を改修した「歌野清流庵」

グリーンツーリズムいも掘り
豊田農業公園みのりの丘

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">ｸﾞﾘｰﾝﾂｰﾘｽﾞﾑ･ﾌﾞﾙｰﾂｰﾘｽﾞﾑの推進</td><td colspan="3">[実施地域]
旧下関市、旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町</td></tr>
<tr><td colspan="4" rowspan="3">[事業概要]
圏域において、中心地域と周辺地域との交流や圏域外住民との交流・移住を促進させるため、農林漁業体験民宿の開設支援、人材の育成、地域資源の掘り起こし、施設間連携を促進し、グリーン・ブルーツーリズムの普及拡大を図る。</td><td colspan="3">[支援措置の内容等]</td></tr>
<tr><td colspan="3">[成果目標]
グリーン･ブルーツーリズムの推進により圏域内外の交流を促進し、流入人口の拡大を図る。</td></tr>
<tr><td>事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22
363</td><td>H23
637</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>計
1,000</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">ルーラルフェスタの開催</td><td colspan="3">[実施地域]
旧下関市、旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町</td></tr>
<tr><td colspan="4" rowspan="3">[事業概要]
圏域において、中心地域と周辺地域との交流や圏域外住民との交流・移住を促進させるため、都市住民と農村住民の交流イベントを開催するとともに、地域農林水産物の提供の場を設ける。</td><td colspan="3">[支援措置の内容等]</td></tr>
<tr><td colspan="3">[成果目標]
交流イベントにより都市住民と農村住民の交流人口の拡大を図る。</td></tr>
<tr><td>事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22
2,260</td><td>H23
2,260</td><td>H24
1,500</td><td>H25</td><td>H26</td><td>計
6,020</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">緑のふるさと協力隊事業</td><td colspan="3">[実施地域]
旧豊田町</td></tr>
<tr><td colspan="4" rowspan="3">[事業概要]
ＮＰＯ法人地球緑化センターが実施する緑のふるさと協力隊事業において、地域に隊員を受け入れ、地域活性化を図るとともに地域外との交流・移住を促進させる。

・豊田地域への緑のふるさと協力隊員の受入</td><td colspan="3">[支援措置の内容等]</td></tr>
<tr><td colspan="3">[成果目標]
地域に都市部の若い隊員を受け入れ、地域活性化を図るとともに、圏域外からの移住を促進させる。</td></tr>
<tr><td>事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22
2,154</td><td>H23
2,459</td><td>H24
2,401</td><td>H25
2,420</td><td>H26
2,395</td><td>計
11,829</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="5">地域資源活用交流拠点の形成</td><td rowspan="2">[実施地域]
旧下関市、旧豊北町、旧豊浦町</td></tr>
<tr><td colspan="6">[事業概要]
小規模・高齢化など単独での維持が困難な集落において、地域特産品などの地域資源を活かした地域間或いは都市住民との交流による地域づくり活動を支援するため、農産物直売所等の交流拠点施設を整備し、集落機能の低下等を広域的に支え合う。

・農産物直売所や高齢者交流などの地域活動拠点施設の整備に対する補助金</td></tr>
<tr><td colspan="6" rowspan="2"></td><td>[支援措置の内容等]</td></tr>
<tr><td>[成果目標]
農産物直売所等を整備し、農産物の販路拡大、生産意欲の向上、農地の有効利用を図るほか、地域間交流や都市住民との交流拠点として地域の活性化を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>計</td></tr>
<tr><td></td><td>4,051</td><td></td><td></td><td>1,225</td><td>5,276</td></tr>
</table>

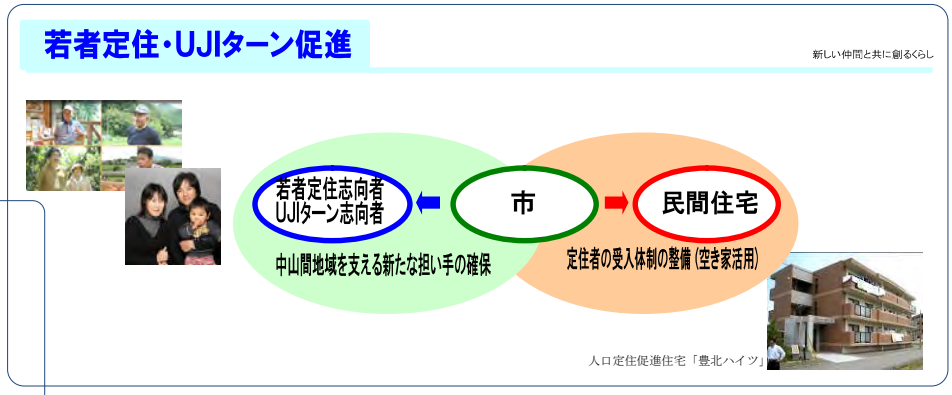
カ その他

ＵＪＩターン者受け入れに向けたＰＲ、住宅・生活環境の整備を推進する。また、市民農園などのテーマにより、都市住民を呼び込むことで集落コミュニティの再生を図る。

【形成方針】

(7) その他

地域におけるコミュニティ活動の場の確保支援、ＵＪＩターン用住宅の整備及び二地域居住機会の提供など、圏域内の結びつきやネットワークの強化に係る取組を行うものとする。



事 業 名	人口定住促進の取組					
[事業概要] 圏域の人口定住促進のため、特に人口流失が顕著な過疎地域や離島地域並びに中心市街地への定住を目的とした事業を展開する。 ・人口定住促進住宅（豊北ハイツ）の運営 ・定住奨励金、出産祝い金の支給 ・人口定住関連情報の提供 ・移住者新築住宅購入支援事業補助金 ・市有地等活用定住促進助成金事業				[実施地域] 旧下関市、旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町 [支援措置の内容等] [成果目標] 特に人口流失が顕著な過疎地域や離島地域並びに中心市街地の人口定住を促進させる。		
事 業 費 (単位：千円)	H22	H23	H24	H25	H26	計
	5,654	5,299	3,068	15,995	15,585	45,601

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">圏域周辺地域における課題調査</td><td colspan="3">[実施地域]
旧下関市、旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町</td></tr>
<tr><td colspan="4" rowspan="3">[事業概要]
圏域内の結びつきやネットワークを強化させ、地域の特性に応じた活性化策を展開するため、中山間地域の課題等の基礎調査を行う。

・地域ごとの課題に関する基礎調査委託</td><td colspan="3">[支援措置の内容等]</td></tr>
<tr><td colspan="3">[成果目標]
合併により拡大した圏域の地域ごとの課題を抽出し、圏域内の結びつきやネットワーク強化を視野に入れた活性化策を講じ、圏域を活性化させる。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>計</td></tr>
<tr><td>1,775</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1,775</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">二地域居住機会提供の取組</td><td colspan="3">[実施地域]
旧豊田町</td></tr>
<tr><td colspan="4" rowspan="3">[事業概要]
豊田農業公園「みのりの丘」の滞在型市民農園（クラインガルテン）を活用し、農業体験を通じた交流の促進と都市住民に二地域居住機会を提供する。

・滞在型宿泊施設（ケビン）　５棟
（長期（年間）契約施設　４棟
短期契約施設　１棟）</td><td colspan="3">[支援措置の内容等]</td></tr>
<tr><td colspan="3">[成果目標]
圏域内外の都市住民に二地域居住機会を提供し、地域間の交流を促進させ、圏域の結びつき、ネットワークを強化する。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>計</td></tr>
<tr><td>1,214</td><td>1,247</td><td>1,137</td><td>1,506</td><td>3,994</td><td>9,098</td></tr>
</table>

(3)　圏域マネジメント能力強化のための取組

ア 宣言中心市等における人材の育成

圏域の将来を担う人材の育成・輩出に向け、地域イノベーション推進拠点として下関市立大学の整備に取り組むほか、圏域内外の大学によるサテライトキャンパスを活用し、地域との結びつきの強化を図る。

【形成方針】

(ｱ) 市立大学における人材育成の取組

広域合併を果たした新市の地域課題に向き合い、その解決に向けた方法論を開発し、公共的な解決力及び調整力を有する人材（地域コーディネーター)を育成及び輩出するとともに、蓄積した知識及びノウハウを公開講座等市民の生涯学習の場において活用することを目的として、新学科「公共マネジメント学科」を設置する。

（機能分担）

(a) 旧下関市においては、圏域における地域イノベーション推進拠点の機能を分担する観点から、公立大学法人下関市立大学にまちづくりや地域問題等解決のための公共空間や地域コミュニティの運営に関する専門科目を新設し、「公共マネジメント学科」を設置するとともに、このため必要となる教員の増員及び教室、研究室等施設面の整備を行う。

(b) 旧菊川町においては、旧下関市に隣接し、農村地帯とまとまった市街地が形成され、一体的な地域活動が行なわれている地域特性を下関市立大学の調査研究対象として捉え、調査研究成果を活用した地域課題の解決に向けた取組を推進する。

(c) 旧豊田町においては、過疎化と高齢化率の著しい進展に対処するため、蛍、温泉、道の駅などの地域特性をテーマとして地域振興に取組み、これらを下関市立大学の調査研究対象として、調査研究成果を活用した地域課題の解決に向けた取組を推進する。

(d) 旧豊浦町においては、旧下関市に隣接し、海岸沿いに細長い市街地及び農村・漁村が形成され、温泉などの資源を有する地域特性を下関市立大学の調査研究対象として捉え、調査研究成果を活用した地域課題の解決に向けた取組を推進する。

(e) 旧豊北町においては、過疎化と高齢化率の著しい進展に対処するため、豊富な漁業資源や、多くの観光客が訪れる海洋リゾートとしての特性を活かした地域振興に取組むこととし、こうした地域特性を下関市立大学の調査研究対象として、調査研究成果を活用した地域課題の解決に向けた取組を推進する。

下関市立大学
新校舎「管理研究棟」

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">下関市立大学公共ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ学科設置</td><td colspan="3" rowspan="3">[実施地域]
旧下関市

[支援措置の内容等]
合併特例債

[成果目標]
圏域の高等教育及び人材育成の拠点である下関市立大学に新学科を設置し、圏域のマネジメントを担う人材を育成する。</td></tr>
<tr><td colspan="4">[事業概要]
圏域の将来を担う人材の育成・輩出に向け、下関市立大学に新学科を設置し、人材育成の拠点となる大学施設の整備を推進する。

・新学科の設立に伴う新校舎・管理研究棟並びに駐車場・駐輪場、キャンパスプラザ等の整備</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>計</td></tr>
<tr><td>321,594</td><td>1,318,134</td><td></td><td></td><td></td><td>1,639,728</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">大学コンソーシアム関門の取組</td><td colspan="3" rowspan="3">[実施地域]
旧下関市、旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町

[支援措置の内容等]

[成果目標]
関門地域に所在する大学の連携事業を支援することで、幅広い視野を持ち圏域のマネジメントを担う人材を育成する。</td></tr>
<tr><td colspan="4">[事業概要]
関門地域に所在する大学等が連携して組織する大学コンソーシアム関門が行う連携事業に要する経費に補助し、地域の高等教育の充実及び発展を図り、圏域の将来を担う人材の育成・輩出に資する。

・大学コンソーシアム関門が行う連携事業への補助金</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>計</td></tr>
<tr><td>300</td><td>300</td><td>204</td><td>300</td><td>300</td><td>1,404</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">下関市と市立大学の共同事業の実施</td><td colspan="3" rowspan="3">[実施地域]
旧下関市、旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町

[支援措置の内容等]

[成果目標]
下関市立大学において公開講座等を実施することで、圏域のマネジメントを担う人材を幅広く育成する。</td></tr>
<tr><td colspan="4">[事業概要]
圏域の将来を担う人材の育成・輩出に向け、社会人・学生を対象とし、下関市立大学と共同で学習の場を提供する。

・市民対象の下関未来大学（公開講座）開設
・下関ユースカレッジ（中高生夏期大学）開設</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>計</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
</table>

イ その他

圏域の将来を担う国際性豊かな人材育成や、地域の自発的な活動を引き出すための取組などを支援するため、高度で専門的な知識・技術等に精通したエキスパートを招へいし、地域の人材の発掘・育成を行う。

【形成方針】

(ｱ) その他

韓国釜山広域市、中国青島市及び国内周辺市も含めた人材交流を推進するほか、次世代若者交流事業の実施による人材の育成及び交流、再開発プランナーによる街なか通り再生プログラムの実施、中心市街地におけるまちづくりセンターの設置及び運営など、圏域内のマネジメントを担う人材育成に係る取組を行うものとする。

国際交流員による中国語講座

事 業 名	国際交流推進の取組					
[事業概要] 圏域の将来を担う国際性豊かな人材の育成と国際化の促進のため、訪日団の受け入れ、海外への派遣等、国際親善・交流活動を推進する。 ・姉妹都市交流(訪問団受入・派遣) ・ボランティア通訳・翻訳登録 ・留学生支援 ・小中学生海外派遣研修 ・国際交流員招致　　など				[実施地域] 旧下関市、旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町 [支援措置の内容等] 市負担額への特別交付税措置 [成果目標] 国際交流の推進を通じ、圏域の将来を担う国際性豊かな人材を育成する。		
事 業 費 (単位：千円)	H22	H23	H24	H25	H26	計
	26,983	26,519	30,147	39,074	43,753	166,476

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">次世代若者交流事業の推進</td><td colspan="3" rowspan="3">[実施地域]
旧下関市、旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町
[支援措置の内容等]
[成果目標]
若い世代を対象に交流イベントを開催し、様々な人々がそれぞれの立場で交流を促進させ、圏域の活性化に資する人材を育成する。</td></tr>
<tr><td colspan="4">[事業概要]
圏域の次世代を担う若者を対象に交流イベントを開催し、圏域を愛する心を育むとともに圏域の活性化に資する人材を育成する。

・次世代若者交流イベントの開催</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>計</td></tr>
<tr><td>1,304</td><td>1,989</td><td>998</td><td></td><td></td><td>4,291</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">街なか通り再生プログラム</td><td colspan="3" rowspan="3">[実施地域]
旧下関市
[支援措置の内容等]
社会資本整備総合交付金
（(旧)地域活力基盤創造交付金）
[成果目標]
再生プログラムを通じて、圏域において地域づくりに貢献できる知識、ノウハウを有する人材を育成する。</td></tr>
<tr><td colspan="4">[事業概要]
再開発プランナーによる街なか通りの再生プログラムに取り組み、再生プログラムを通じて、圏域の活力ある地域づくりに貢献できる知識、ノウハウを有する人材の育成を図る。

・再開発プランナーによる商店街活性化</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>計</td></tr>
<tr><td>3,885</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>3,885</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="3">まちづくりセンター支援事業</td><td colspan="3" rowspan="3">[実施地域]
旧下関市
[支援措置の内容等]
[成果目標]
まちづくりセンターを支援し、圏域において、まちづくりに主体性を持って取り組み、圏域の活性化に資する人材を育成する。</td></tr>
<tr><td colspan="4">[事業概要]
中心市街地のまちづくりの推進ため、商工会議所、ＮＰＯ、市民団体等を含め、まちづくりの担い手が恒常的に討議、活動を行う場であるまちづくりセンターの運営を支援する。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事 業 費
(単位：千円)</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>計</td></tr>
<tr><td>2,195</td><td>2,195</td><td>11,668</td><td>11,355</td><td>2,200</td><td>29,613</td></tr>
</table>

下関市定住自立圏共生ビジョン　平成２６年４月

- 発　行／下関市
- 編　集／下関市総合政策部企画課
〒750-8521 下関市南部町１番１号
TEL.083-231-1911. FAX.083-232-9569
http://www.city.shimonoseki.lg.jp
E-mail sskikaku@city.shimonoseki.yamaguchi.jp